

丹後中丹



医療介助の付き添い 充実求める声強く

中丹支援協 舞鶴で報告

がチューブなどでの栄養補給とたん吸引などの医療的な介助が必要とし、障害者支援センターなどのデイサービスを利用している。

家族からの要望として「介護の交代がいな

できない」と支援サー

ビスの充実を求める意見が強く、家族の高齢

中丹地域で医療的介助を求める声が強いくい。「仕事との両立が

助が必要な身体障害者」とが分かった。中丹3市や障害者福祉

家族の高齢化不安

実態調査の結果が23日、舞鶴市内で初めて

報告された。障害者の家族は医療介助を伴う

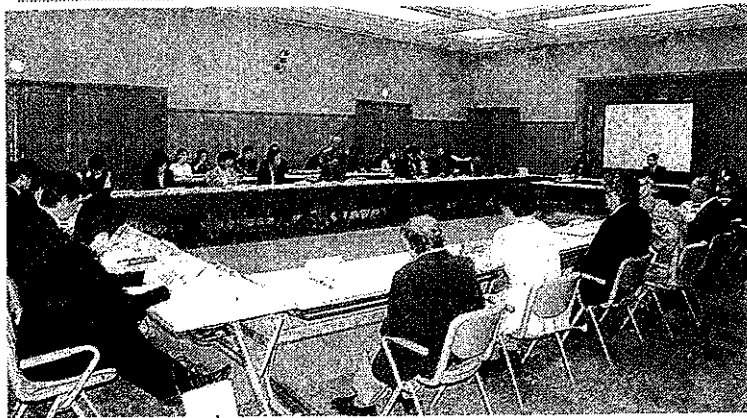
付き添いサービスの充実を求めている。調査を受けて協議会

は「北部に重症児の医療福祉総合施設を

9月に就学前から社会から聞き取りし、計38人が回答した。

(米沢幸雄)

医療的介助を必要とする障害者の調査結果が報告された中丹圏障害者自立支援協議会(舞鶴市浜・市商工観光センター)



障害者のサービス利用調査